

令和3年度すずろ蓮笑亭 放課後等デイサービス自己評価表(2)

チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標等
②⑤ 運営規程,支援の内容、利用者負担等丁寧な説明ができるか	6		1	聞かれたら、答える。 責任者だけでなく全スタッフが同様に説明できることが理想。
②⑥ 保護者からの子育ての悩みなど相談に応じ必要な支援を行う	5	2		相談に対してチームで支援を行うことで様々な角度からサポートをして対応する。
②⑦ 子どもや保護者からの苦情を迅速かつ適切に対応してるか	7			その日に起きた苦情には、出来るだけその日に対応し、利用者に安心してもらう。
②⑧ 定期的な活動や行事の情報を発信してるか	5	2		連絡帳の報告だけでなく、イベントでの楽しそうな活動を発信できるか課題。 すずろ通信のようなものがあるべきか。保護者のからのニーズがあるかも。
②⑨ 個人情報に注意してるか	7			
③⑩ 障害のある子ども,保護者との意思疎通や情報伝達の配慮ができてるか	7			
③⑪ 緊急時,防犯、感染症全てのマニュアル策定をし発信している	6	1		全スタッフに共通のマニュアルの徹底
③⑫ 非常災害発生に備え必要な訓練を行っているか	3	4		定期的に行っているが、訓練は全児童やスタッフに必要と思われる。
③⑬ 虐待防止の為職員の研修等適切に対応しているか	6	1		定期的に行う必要があり。今後回数を増やして支援の向上に努めます。
③⑭ 身体拘束について正しい理解ができ、対応できるか	5	2		社内研修を実施している。全スタッフが理解できているか、再確認が必要。
③⑮ 食物アレルギーについて、適切に対応されているか	7			
③⑯ ヒヤリハットを事業所内で共有しているか	6	1		ヒヤリハット事項の記入が徹底されていない。
<p>・スタッフ全員、放課後等デイサービスの基本的な知識や活動内容、支援方法は理解できているが事業所としての理念や運営内容の認識までには及んでいないのが現状。</p> <p>・支援においては保護者との共通意識は積極的に働きかけているが、他連携機関においてはマニュアルでの連携体制にもっていくことは現実ではまだ厳しく今後は何を必要としているかで課題は違ってくると思う。</p> <p>・ヒヤリハットについては、自ら気づいて記録に残すことが必要。</p>				

意思決定支援の講座の感想ありがとうございました。

児童デイの皆さんは元々思いやりの気持ちがベースにある方々なので、この講座で支援者にに向き合う事、寄り添うことを再認識された意見が多かったです。

意思決定とは私たちは普通なら当たり前に行っている行動の元になるものですが、障害があることで、言えない伝えられない、何が嫌なのかさえ分からない…そういった不都合さを常に持ちながら毎日を過ごしているのが続いているのかもしれないと…普段は言わなくて元気な子ども本当はもっと困っているのかもしれないですね。

そこを大丈夫だよと手を差し伸べて本人がステップアップができるようにすることが支援の一つでもあると私は思っています。そのためにもスタッフ同士で話し合い、研修を重ねてチームとして取り組むことが必要です。積極的な意見や、参考になりそうな情報がありましたらどんどん行ってくださいね！！

沖山 玲子